

"住み慣れた街で 住み慣れた場で
ずっと暮らしていきたい" を支えたい

Fukujukai Medical Association of Institute

医療法人社団福寿会

みらい リハビリテーション 病院



みらいリハビリテーション病院

理念

■ MISSION 使命

急性期から在宅までトータルに、個々に応じたリハビリテーション医療を提供できる病院をつくります。

■ VISION 具体的な将来像

症状が不安定な急性期の状態を管理できる高度な医療技術と、その身体状態に合わせたリハビリテーションを行います。
そして患者様の能力を極限まで伸ばしていくために最新技術を治療に活用していきます。
退院後もフォローアップし、日常生活に寄り添います。

■ Conduct Guidelines 行動指針

職員として

～Give first～

Giver になり まずはじぶんから行動します。与えることができ譲ることができる人間として行動します。

病院として

～Empowerment and mainstreaming～

職員全員が責任をもって専門性を活かし、高い達成動機をもった強いチームを作り上げます。そのチーム力が回復期リハビリテーション病院においてのメインストリームに上っていくよう努力を続けます。

みらいリハビリテーション病院

患者様の権利と責任

1. 良質なリハビリ医療を受ける権利

患者様には、安全で適切なリハビリ医療を、公平かつ平等に受ける権利があります。

2. 尊厳が保たれる権利

患者様には、お一人おひとりの人格や価値観が尊重される権利があります。

3. 情報を得る権利

患者様には、ご自身の病状や治療方針、リハビリ計画について、わかりやすく十分な説明を受ける権利があります。

4. 自らの意思で決定する権利

患者様には、リハビリや療養生活に関してのご意見やご要望を自由に述べ、治療やリハビリの内容・目標について、ご自身の意思により選択・変更・拒否する権利があります。

5. プライバシーが守られる権利

患者様には、医療の過程で得られた個人情報やプライバシーが適切に保護される権利があります。

6. 患者様の責任

患者様には、安全で快適な療養環境を維持するため、病院の規則や職員の指示に従っていただくとともに医療従事者と協力して主体的にリハビリ医療に参加する責任があります。

また、他の患者様や職員に対する暴言・暴力・ハラスメントなどの迷惑行為はお控えください。状況によっては、診療の継続をお断りする場合がございます。

病院概要・診療案内

開設年月日 2025年5月9日
理事長 福岡 靖介
病院長 下田 仁恵
病床数 77床（回復期リハビリテーション病棟）
診療科 リハビリテーション科/脳神経内科
所在地 東京都足立区入谷1-8-19
連絡先 T E L 03-4531-5570
F A X 03-4531-5571



【診療時間】

月～金 9:00～12:00 14:00～17:00
土 9:00～12:00
休診日 日曜・国民の祝日・年末年始

入院診療のご案内

回復期リハビリテーション病棟

回復期リハビリテーション病棟は、診療報酬制度上定められた疾患の方のみ入院が認められています。

脳血管疾患または大腿骨頸部骨折などの病気で急性期を脱しても、まだ医学的・社会的・心理的なサポートが必要な患者様に対し、多くの専門職種がチームを組み集中的なリハビリテーションを実施し、心身ともに回復した状態で自宅や社会へ戻っていただくことを目的とした病棟です。

これらの患者様に対し、チームの各担当スタッフが入院後すぐ、寝たきりにならないよう、起きる、食べる、歩く、トイレへ行く、お風呂に入るなどの「日常生活動作」（ADL）への積極的な働きかけで改善を図り、家庭復帰を支援していきます。

当病棟では、入院できる対象疾患が定められています（下表）。

退院の時期については医師と相談の上、リハビリの状況に合わせ決定しております。

対象疾患

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後、または義肢装着訓練を要する状態

高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷および頭部外傷を含む多部位外傷の場合

大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、または二肢以上の多発骨折の発症後、または手術後の状態

外科手術または肺炎などの治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態

大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靱帯損傷後の状態

股関節または膝関節の置換術後の状態

急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患または手術後の状態

快適な療養環境

入院中の居室は、患者様の病状やご希望に応じ個室・2人部屋、多床室として3人、4人、5人部屋をご用意しております。各病室に床頭台（テレビ・冷蔵庫・貴重品ボックス）があり、ご契約内容に応じご利用いただけます。

各病棟には、看護師・リハビリテーションスタッフ・管理栄養士・医療ソーシャルワーカーなどが多職種で対応しておりますので、お気軽にお声かけください。

浴室は個室浴室と機械浴室があり、患者様の病状に応じた浴室にて清潔かつ、入浴動作もリハビリ訓練の一環として取り組んでいただきます。一人で入浴できない患者様のサポートも安全に配慮し、丁寧にお手伝いいたしますのでご安心ください。



リハビリテーション

**患者様の在宅復帰に向けた個々の課題に対して、
積極的な機能回復と生活動作の回復を目指して
多職種連携で支援いたします**

在宅復帰への取り組み

人生の岐路に立つ患者様、ご家族の不安な気持ちに寄り添い、「住み慣れた地域で生活が続けたい」といった希望を叶えるために、法人の豊富な在宅支援の経験を活かして各分野のスペシャリストたちが医療・介護サービスを提供します。

医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）、ナースエイド、医療ソーシャルワーカーといった、各職種がチームとなり、医療・介護を行い、身体機能回復や、日常動作の改善・向上を目指します。

入院中だけでなく、退院後に使える介護保険等の各種サービスの検討や相談、調整などの具体的な在宅生活の復帰に向けたサポートを行ってまいります。

365日在宅生活に向けたリハビリテーション

患者様の個々の状況に対応するため、理学療法・作業療法・言語聴覚療法を組み合わせたリハビリテーションを提供します。

専門性の分かれるリハビリテーションを組み合わせることで、日常的に在宅生活に向けた課題に取り組み、情報共有することで多面的なリハビリテーションを行ってまいります。

最大3時間の個別リハビリテーションだけでなく、起床から就寝までの間に行われる日常生活動作である食事や着替え、歯磨きや整容、排せつなど含めた生活そのものをリハビリテーションと捉えて生活をサポートします。

日常生活動作の為のリハビリテーション機器

患者様のお体の状態に合わせ、専門的なリハビリテーション機器を活用した機能回復練習、基本動作練習、日常生活動作練習等の在宅生活に必要なリハビリテーションを積極的に実施します。

リハビリテーション機器は充実しており、体重免荷歩行練習機器（C-Mill）による在宅生活を見据えた歩行練習、脳卒中後遺症に対して、磁気刺激装置（マグプロ）やロボット支援による能動型上肢用他動運動練習装置（ディエゴ）等を活用します。

主なリハビリテーション機器の紹介



C-Mill VR+

機能的で、チャレンジングしながら、
楽しく歩行練習を行うことで、
積極的にリハビリテーションを効果を
引き出すことが期待されます。

マグプロ

磁気刺激で脳卒中などの後遺症によって左右の脳の
崩れたバランスを整え、積極的なリハビリテーション
効果を 引き出すことが期待されます。



ディエゴ

脳卒中後遺症など、肩の機能障害がある患者様に、
積極的なリハビリテーションの効果を引き出すことが
期待されます。

バイタルステイム

低周波刺激で筋肉を収縮させ、摂食嚥下機能
の回復を促し、積極的なリハビリテーション
効果を引き出すことが期待されます。



主なリハビリテーション機器の紹介



MELTz

手指リハビリ
テーション用
ロボット



Vi-dere

VR型半側空間無視
リハビリ支援
システム



WILMO

脳卒中片麻痺上肢
神経促痛刺激と
バイオフィードバック



NM-F1

歩行神経筋
電気刺激装置

福寿会グループについて

理念

「必要な時に、必要な人へ、必要なだけ、
トータルにサービスを提供していく」

基本方針

1. 患者様の権利を尊重し、患者様の立場に立った医療を実践いたします。
2. 安全で安心な質の高い医療の確保に最善の努力をいたします。
3. 説明と同意を徹底し、患者様の医療への参加を推進いたします。
4. 人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 地域密着病院として、保健・医療・福祉に貢献いたします。

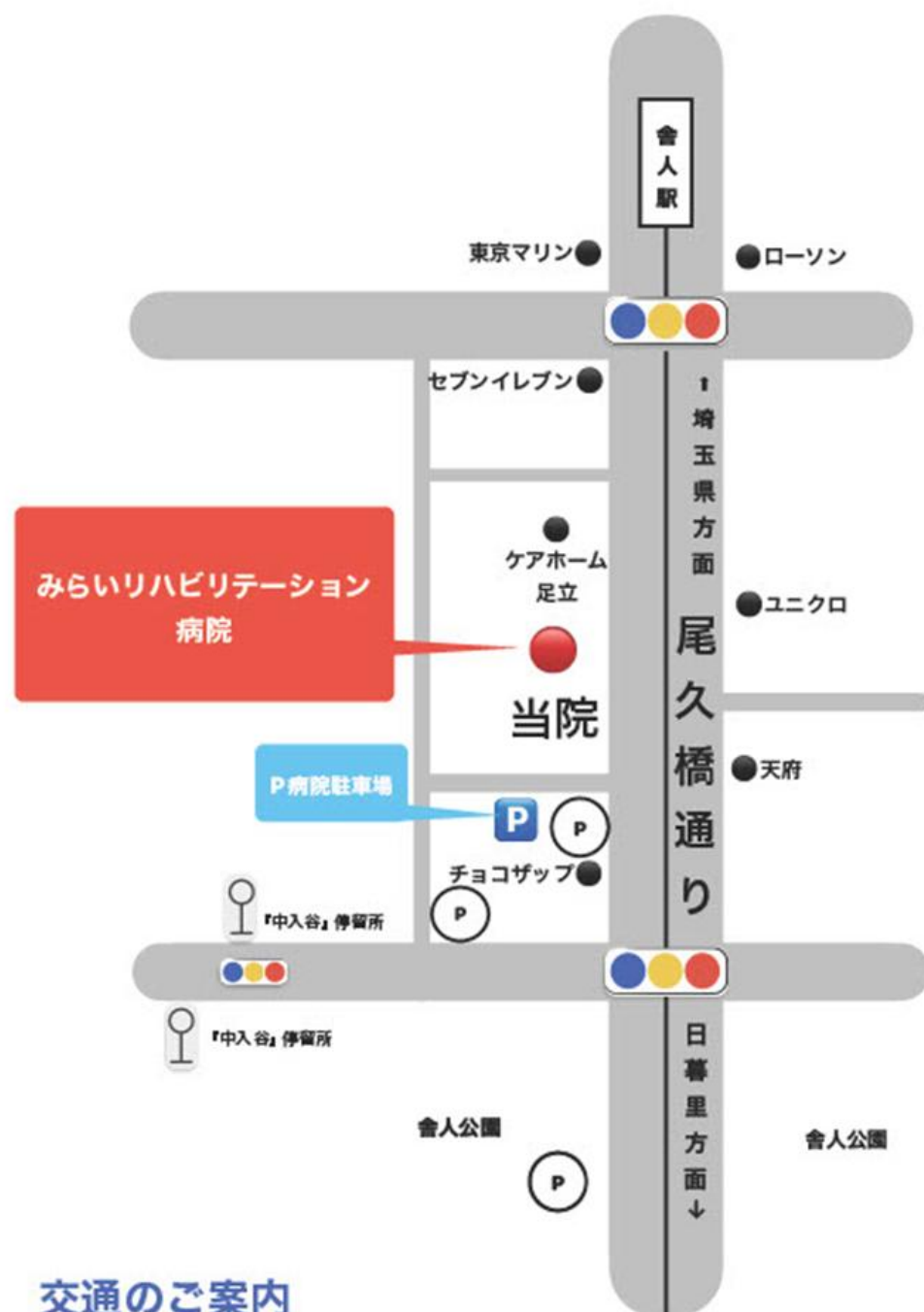


“住み慣れた街で住み慣れた場でずっと暮らしていきたい”を支えたい
を実現するための医療介護のシームレスなサポートをしています。

地域を支える福寿会グループの医療介護ネットワーク

[illegible]

- 振興事業部
- 振興企画課
- ケアフレンド施設運営及び介護事業所
- 高齢者福祉課及び介護課



交通のご案内

電車をご利用の場合

都営 日暮里舎人ライナー 『舎人駅』 徒歩 3分

バスをご利用の場合

東武バス 竹ノ塚駅 竹01入谷循環 又は 竹02入谷舎人駅循環

『中入谷』下車 徒歩2分

車をご利用の場合

みらいリハビリテーション病院 (5台) または近隣の コインパーキングを
ご利用下さい

《医療法人社団 福寿会 みらいリハビリテーション病院》

〒121-0836 東京都足立区入谷 1-8-19

電話 03-4531-5570 / FAX 03-4531-5571